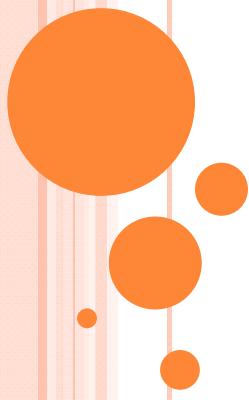


# 21世紀・安全安心な食料確保を！！！

～女性のポテンシャルは未来のパイオニア～



熊本県 那須真理子

## 目 次

- 1 変わりつつある農村
- 2 小規模と大規模に二分化で期待と懸念
- 3 大規模化する中で担い手をてこずらせるもの
- 4 なぜ農業は儲からないか？～儲かるための策～
- 5 6次産業化は儲かるのか？
- 6 これからの展望
- 7 最後に

# 1 変わりつつある農村①

## ○私たちの親の世代は…

- ・生活スタイルは江戸時代？  
(慶安の御触書※そのもの…)  
※江戸時代の農民のあるべき姿を示した法令
- ・所有農地で小規模な農業経営

3

# 1 変わりつつある農村②

## ○私たちの子(後継者)の世代は…

- ・家族経営協定(給料や休日など)を締結
- ・アパートや住宅からの通勤農業
- ・パートナーは農業以外の別のお仕事
- ・耕作面積が大規模

4



国の補助事業「新規参入円滑化等支援事業」により牛舎整備



5

我が家家の後継者の放牧場

## 2 小規模と大規模に二分化で期待と懸念①

○期待できることは…

・農地中間管理機構(農地集積バンク)の創設

・農地集積・耕作放棄地解消！？

→規模拡大→コスト削減

6

## 2 小規模と大規模に二分化で期待と懸念②

- しかし、懸念されることもあります…
  - ・小規模農家に自信・誇り・意欲が薄れるのではないか…
  - ・大規模だけでは維持できない地域の郷土色が薄れるのではないか…
  - ・協調性が薄れ、人間味がなくなるのではないか…

7

## 3 大規模化する中で 担い手を手こずらせるもの！①

- 具体的には…
  - ・昔のままの馬車道、狭い畑、水がない  
→つまり、基盤整備が遅れているため、耕作放棄地化しやすい  
→そこで、飼料作付地として活用

→そのためには、  
インフラ整備  
が不可欠！



基盤整備されていない畑、道



9

整備されていない畠。何枚もの畠に牧草。

### 3 大規模化する中で 担い手を手こずらせるもの！②

- ・最近では、温暖化現象も気にはあります…  
**珊瑚礁の白色化**  
**季節外れの豪雨**  
**最高気温の更新**  
**その他もうもう…**

→そのためには、寒暖に強く、収量の多い  
**飼料作物の品種改良も必要！**

10

## 4 なぜ農業は儲からないか？ ～儲かるための策①～

### ○自然=神の声

第一次産業は神の声を  
受け入れながら、  
与えられた恵みを  
最大限に活かす産業！

(那須真理子語録)

11

## 4 なぜ農業は儲からないか？ ～儲かるための策②～

### ○畜産農家(タイプ別の課題)

#### ・複合経営

(畜産+野菜(くだもの)、畜産+米、等)

→ 安定経営？

#### ・増頭(規模拡大)

→ 運転資金？

→ 生産コスト(素牛)？

→ ブランド牛との価格差？

→ 和牛経営の副産物？

12

## 4 なぜ農業は儲からないか？ ～儲かるための策③～

### ○行政の課題

・経営所得安定対策の充実、強化

具体的には…

畜産であれば、

肉用子牛制度、マルキン補填  
国土資源の有効活用として、  
「放牧」に対する支援強化  
肉用牛生産を支える税制措置

等々

13



あか牛の放牧風景。平坦地もありますが、急傾斜地が多いのです

14

## 4 なぜ農業は儲からないか？ ～儲かるための策④～

- こうした課題をクリアすることによって

農家には…

- ・やる気がある
- ・品質向上を目指して技術向上に努力
- ・病気や事故を未然防止するために  
飼養・衛生管理を徹底する

15

## 5 6次産業化は儲かるのか？①

- $1 \times 2 \times 3 = 6$ 次産業化と言うけれど…

・我が家の場合…

- 平成13年9月に国内BSE発生
- その年の12月には生体価格10万円…
- 自ら食肉販売を手がける(4頭分販売)
- その後、価格が回復したので
- 販売を休止

16

## 5 6次産業化は儲かるのか？②

### ○そして…

平成21年8月 うちのあか牛「てっぽこ」開店  
当初は口コミで販売。  
(現在はインターネット、メルマガで販売)



- ・お肉のカット技術の習得
- ・ホームページの立ち上げ
- などにも苦労…

## 5 6次産業化は儲かるのか？③

### ○問題点

- ・初期投資(高額…)
- ・現場と店舗の両立(繁忙期は畳仕事…)

### ○利点

- ・お客様の喜ぶ姿はエネルギーになる
- ・「てっぽこ」の客層が定着
- ・「てっぽこ」のキャッチフレーズ  
《作る人と食べる人が繋がった》
- 現場の状況を理解して頂ける

## 5 6次産業化は儲かるのか？④

- 6次産業化のあるべき姿とは…
  - ・2次、3次の専門分野と1次産業のコラボで、バリューチェーンを構築！
  - ・その中で、1次産業にどれだけの利益をもたらすことができるか…  
(1次産業があっての6次産業化！)

19

## 6 これからの展望①

- 輸出促進に向けて必要なこと
  - ・需要フロンティアの拡大、つまり  
国内外の需要をいかに拡大するか？！  
(例)熊本県の取組  
海外への情報発信、ミラノ国際博覧会等
- 輸出についての課題
  - ・HACCPやハラール認証を早期に進める  
(しかし、農家サイドでは認知度が低い…)  
→研修会等での周知が必要

20

## 6 これからの展望②

- 廃業・離農農家の牛舎等の行方
  - ・野良犬や猫、ねずみ等の住み家…
    - 家畜防疫や防犯の観点から不安
    - これを農業に有効活用！  
(既存の畜産農家、新規就農者、等)
- 国内にお肉は備蓄しているのか？
  - ・今の世の中、何が起こるか分からぬ。
    - 重要なタンパク源として…

21

## 7 最後に①

- 農林水産業・地域の活力想像プラン
  - ・3つの基本のうちの一つ、「農山漁村の有するポテンシャル(潜在力)の発揮」
    - そのためには、農山漁村や人(とくに女性)の有するポテンシャル(潜在力)の発揮、各種研修会や地域の集いに対する支援が必要

22

## 7 最後に②

- アフリカのザンビア全国農業者連盟会長  
エベリン・ヌレカさん、曰く  
「農業がなければ、私たちの未来はない」
- 全国畜産縦断いきいきネットワーク理事  
那須真理子、曰く  
「今日の日本農業は女性で持っている！  
そして、未来は男性次第！」

23

## 7 最後に③

- 農村の男女共同参画社会に期待！
- 21世紀、安全安心な食料確保を  
目指して、それぞれの立場で頑張ろう！！

24

**ご静聴有り難うございました！！**

**《くるかるも、  
おもさん、がまだすばい！！》**